

申込締切 【第1回】9/23実施分⇒9月2日(水)必着・先着順 【第2回】11/14実施分⇒10月23日(金)必着・先着順

申込み方法 申込フォームの他、郵送もご利用いただけます。(お電話では受付けておりません)

申込フォーム		郵送
【第1回】	【第2回】	
		左記QRコードより申込フォームへアクセスの上、必要事項を記入しお申込みください。パソコンからはリアス観光株式会社のホームページに申込フォームへのリンクをご用意しております。[「リアス観光」で検索、もしくは次のURLより]▶ https://www.rias-kanko.jp/
		〒020-0543 岩手県岩手郡雫石町高前田52-2 リアス観光株式会社雫石営業所 宛 下記「参加申込書」に必要事項を記入の上、ご郵送ください。

参加申込書 令和8年度いわて復興未来塾エクスカッション&フォーラム

①氏名	ふりがな	②生年月日	T・S・H・R 年 月 日	③職業・所属 ・団体等	
④住所	〒				
⑤電話番号 (携帯電話推奨)	-		-	⑥メールアドレス	
⑦参加希望内容 第1回・第2回をまとめてお申し込みいただけます。					
希望するコースに✓をしてください				移動手段	
☐ 第1回 9月23日(水・祝) 実施分	第1回(9/23開催)は 申し込みを締め切りました				乗車 (現地集合) は車両台数をご記入ください (り合いの場合は ください。)
☐ 第2回 11月14日(土) 実施分	エクスカッション&フォーラム(昼食付き・2,200円)				
☐ ①防災観光アドベンチャー「あの日」		☐ ②貸切バス乗車		☐ ③いずれか ひとつ選択 してください	
☐ ④震災・防災ガイド		☐ ⑤自家用車(現地集合)			
エクスカッションのみ(昼食付き・2,200円)					
☐ ①防災観光アドベンチャー「あの日」		☐ ※現地集合		☐ ③いずれか ひとつ選択 してください	
☐ ④震災・防災ガイド					
☐ フォーラムのみ(昼食なし・無料)		☐ ※現地集合			

※フォーラムのみお申し込みのお客様には、岩手県復興防災部復興推進課よりご連絡させていただくため、お申し込み時の情報を共有いたします。
※お申し込み時の個人情報(旅行手配、岩手県復興防災部復興推進課からの「いわて復興未来塾」に係るご連絡以外)には利用いたしません。

【内容の変更・催行の中止について】いずれの行程も少しの雨であれば予定通り実施します。各エクスカッション運営に影響がある場合や台風並みの強風荒天の場合は、内容の変更や催行を中止します(順延はいたしません)。催行中止となった場合、昼食代を事前決済されたお客様には返金いたします。返金については別途、ご案内いたします。

【その他】

- 任意保険については、別途お客様自身でご加入ください。
- 申し込みにあたり、盛岡駅発着バス、エクスカッションメニューにより定員があるものは原則、先着順で受け付け、定員に達次第、締め切ります。
- 最少催行人員1名 ■添乗員同行 ■当社では申込フォーム・郵送による旅行契約の予約を受け付けます。当社が予約を承諾する旨の通知後、旅行代金を納入して頂きます。当社が入金確認を以て旅行契約の成立と致します。■申込金:旅行代金全額 ■詳しい旅行条件を説明した書面をお渡し致しますので事前にご確認の上お申込み下さい。なお、開催1週間前でも当社から連絡がない場合には、大変お手数ですがご連絡ください。■旅行前に、集合場所や当日の詳しいスケジュール、持ち物・服装等詳細をご案内します。■旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取扱う営業所での取引の責任者です。この旅行契約に関し、担当者からの説明にご不明なことがございましたらご連絡なくご質問下さい。■本チラシは令和8年7月17日を基準としております。■掲載の写真は全てイメージです。
- 取消料は以下の通りです。・旅行開始日の10日〜8日前→旅行代金の20% ・旅行開始日の7〜2日前→旅行代金の30% ・旅行当日→旅行代金の50%(旅行開始後は100%)
- ・旅行開始日の前日→旅行代金の40%

申し込み先 ●旅行企画・実施/お申し込み・お問い合わせ
リアス観光株式会社雫石営業所
(一社)全国旅行業協会正会員 岩手県知事登録旅行業第2-98号
雫石(営)/雫石町高前田52-2 総合旅行業務取扱管理者 大久保誠

〒020-0543 岩手県岩手郡雫石町高前田52-2 TEL.019-601-7735
【営業日・営業時間】平日9:00〜17:30
【お問合せメールフォーム】
<https://www.rias-kanko.jp/form.html> 24時間受付



令和8年度

いわて復興未来塾

エクスカッション & フォーラム

三陸の魅力を体感しながら
震災からの復興の道のりを
学ぼう!



第1回 いわて復興未来塾
エクスカッション
三陸鉄道
たろう観光ホテル
宮古市災害資料伝承館

第2回 いわて復興未来塾
エクスカッション
防災観光アドベンチャー「あの日」
または「震災・防災ガイド」
&
フォーラム

2026年
9月23日(水・祝)

第1回(9/23開催)は
申し込みを締め切りました

【主な内容】
バス車内における震災伝承・観光ガイド【久慈市】
三陸鉄道 震災学習列車【久慈駅〜田野畑駅】
震災遺構「たろう観光ホテル」(学ぶ防災ガイド)、
宮古市災害資料伝承館【宮古市】

2026年
11月14日(土)

募集人員60名(うち、盛岡駅発着バス40名)

ツアー代金(昼食代) 申込締切
2,200円(税込) 10月23日(金)

【主な内容】
防災観光アドベンチャー「あの日」または「震災・防災ガイド」
【キャッセン大船渡エリアおよび周辺】
フォーラム【リアスホール】

【主催】いわて未来づくり機構(事務局:岩手県復興防災部復興推進課)
【旅行企画・実施・運行バス会社】リアス観光株式会社雫石営業所
(一社)全国旅行業協会正会員 岩手県知事登録旅行業第2-98号
雫石(営)/雫石町高前田52-2 総合旅行業務取扱管理者 大久保誠

●お申し込み方法
申込フォーム、郵送で
お申し込みいただけます。
詳しくはHPをご覧ください。



いわて復興未来塾とは

東日本大震災津波からの復興を力強く進めていくためには、復興を担う個人や団体など多様な主体が、復興について幅広く教え合い、学び合うとともに、相互に交流や連携をしながら、復興の推進に生かしていくことが求められます。

このため、岩手県内の産学官の連携組織「いわて未来づくり機構」では、「未来づくり=人づくり」との考え方のもと、「いわて復興未来塾」を開催しています。

岩手県知事 達増 拓也



開催日
2026年
9月23日 (水・祝)

第1回 いわて復興未来塾 エクスカーション
三陸鉄道／たろう観光ホテル／宮古市災害資料伝承館

●ツアー代金(昼食代)2,200円(税込)
●添乗員：盛岡駅より同行 食事：昼1
※盛岡駅発着バス・体験費用は無料

申込締切
9月2日(水)

募集人員
60名
うち、盛岡駅発着
バス：40名

出発・集合

▶盛岡駅発着の貸切バス乗車の方…… 盛岡駅西口マリオス1階(8:00)
▶現地集合の方…… 三陸鉄道田野畑駅(9:50)
[現地集合の方]三陸鉄道震災学習列車乗車のため、久慈駅までバスでお送りします。詳しくは後日お送りする確認書でご案内します。

行程

盛岡駅西口マリオス1階(8:00発)＝道の駅おりつめオドデ館より久慈市震災伝承・観光ガイド講話(バス内)＝三陸鉄道久慈駅＝三陸鉄道震災学習列車乗車(久慈駅+++田野畑駅、約45分)＝ホテル羅賓荘(昼食)＝昼食後、三陸沿岸道路を南下し宮古市へ(バス・各車両にて)＝道の駅たろう＝宮古市田老地区での防災学習(14:00～【「学ぶ防災」プログラム(約1時間)／宮古市災害資料伝承館(約

バス車内

久慈市
震災伝承・観光ガイド講話

久慈市における東日本大震災の被害状況や復興の歩み、防災への取組について伺いや観光情報など、地域の魅力にもたくさん予定。NPOやまぜデザイン会議

原則、全行程にご参加いただきます

第1回(9/23開催)は申し込みを締め切りました

エクスカーション① 久慈駅～田野畑駅

三陸鉄道 震災学習列車



三陸鉄道社員又は沿線住民がガイドを担当。「震災当時の様子」、「今の被災地の状況・現状の問題」など、パネルを使いながら説明します。



エクスカーション② 宮古市田老地区

宮古市田老地区での 防災学習



東日本大震災により甚大な被害が出た田老地区の当時の状況を伝え、防災意識を高めていただくことを目的としたたろう観光ホテルの学ぶ防災ガイド。これまで宮古市に被害をもたらした災害の資料や記録の展示を行う宮古市災害資料伝承館の見学。



※9/23(水・祝)は記録のため動画を撮影します。インタビューのご協力をお願いする場合があります。後日、岩手県公式動画チャンネル(YouTube)で公開する予定です。

開催日
2026年
11月14日 (土)

第2回 いわて復興未来塾 エクスカーション
防災観光アドベンチャー「あの日」または「震災・防災ガイド」

●ツアー代金(昼食代)2,200円(税込)
●添乗員：盛岡駅より同行 食事：昼1
※盛岡駅発着バス・体験費用は無料
※フォーラムのみご参加の方は無料

申込締切
10月23日(金)

募集人員
60名
うち、盛岡駅発着
バス：40名

本行程は午前中にエクスカーション、午後はフォーラムに参加いただきます。なお、フォーラムのみのご参加も受付いたします。

出発・集合

▶盛岡駅発着の貸切バス乗車の方…… 盛岡駅西口マリオス1階(7:30)
▶現地集合の方…… キャッセン大船渡(9:30)
[現地集合の方]※詳しくは後日お送りする確認書でご案内します。

行程

盛岡駅西口マリオス1階(7:30発)＝キャッセン大船渡集合(9:50)＝防災観光アドベンチャー「あの日」または「震災・防災ガイド」(約2時間)＝大船渡プラザホテル(昼食)＝昼食後、フォーラム会場へ(バス・各車両にて)＝リアスホール(13:10頃)＝フォーラム参加(13:30～15:30)＝解散(現地集合の方はこちらで解散となります。)＝貸切バス(15:45発)＝盛岡駅西口マリオス1階(18:00頃着)

エクスカーション 午前 以下①②よりいずれかをお選びください

A 防災観光アドベンチャー「あの日」

地震津波発生から高台までの避難を疑似体験できるゲームです。スマートフォンを片手に、エリア内の「QRボックス」を探しながら、「いきる知恵」を集め、ゴールとなる指定緊急避難場所を目指します。

※通信可能なスマートフォンもしくはタブレットが必要です。協力：キャッセン大船渡
以下の推奨環境の準備や操作に不安がある場合は、「②震災・防災ガイド」をご選択ください。

推奨環境 iOS:iOS13以上／推奨ブラウザ:Safari
Android OS:Android9以上／推奨ブラウザ:GoogleChrome

B 震災・防災ガイド

【ガイド担当】
樺の里・大船渡ガイドの会

最大30名まで

東日本大震災津波により被災した大船渡の中心市街地や港湾施設周辺を歩き、現在も残る津波の痕跡を見ながら、震災当時の状況、その後の復旧・復興などをガイドの実体験を交えて話します。

●訪問先 キャッセン大船渡エリアおよび周辺 協力：(一社)大船渡市観光物産協会



募集人員
60名



フォーラム 午後

これからの震災伝承と一人ひとりの防災力

【会場】大船渡市民文化会館 リアスホール マルチスペース

[13:00] 開場
[13:30] 開会・知事挨拶
[13:35] 基調講演・事例報告
[15:24] 知事コメント
[15:30] 閉会

フォーラムは
YouTube岩手県
公式動画チャンネルで
ライブ配信します。



基調講演	事例報告	事例報告
震災伝承で育まれるチカラとは何か 東北大学 災害科学国際研究所 准教授 佐藤 翔輔 氏 新潟県出身。震災伝承の深化に関する検討会・座長(東北地方整備局)、岩手県津波石碑調査検討委員会・副委員長、災害伝承・継承のプロセスやその効果を解明する研究、災害時の情報とその処理方法に関する実態解明や改善手法の開発といった、災害・防災に関するコミュニケーションの領域について、実務現場と連携して取り組むほか、防災・減災の啓発に関する活動やツール開発活動などを行う。	釜石市における震災伝承を通じた地域の防災力について 株式会社かまいしDMC 代表取締役 /防災士 河東 英宜 氏 釜石市出身。釜石市が平成29年に策定した「釜石オープン・フィールド・ミュージアム構想」を推進し、「いのちをつなぐ未来館」等の運営や修学旅行・企業研修・ワークショップの企画等のほか、三陸ジオパークとみちのく潮風トレイル等を組み合わせた企画を展開。防災士。復興委員会委員。三陸ジオパーク認定ガイドとしては、企業向けに防災や復興まちづくりの観点を加味したガイドプログラム等を展開している。	地域の現場から学ぶ、実践に根差した防災と復興の取組について 岩手県防災士会 理事 /岩手県地域防災サポーター 武蔵野 美和 氏 千葉県出身。防災士。陸前高田市防災マスターの集い副会長。自治体・学校・行政と連携し、地域住民主体の防災力向上に取り組む防災教育・地域防災に取り組んでいる。総務省消防庁の防災意識向上プロジェクトにおいて、県内外で講演等を行い、地域防災の担い手育成と防災意識向上に貢献しているほか、避難所運営・地域防災ワークショップなど生活に直結する内容を重視した防災教育を行っている。

募集人員
100名